

と畜場における防疫態勢について

豚流行性下痢（PED）が国内では平成 25 年 10 月に 7 年ぶりに発生し、全国的に拡大しています。北海道においても平成 26 年 4 月に発生が確認され、防疫対策がとられております。

と畜場では本病の防疫対策の一環として、家畜運搬車両等と一般車両の通行路を分離し、家畜運搬車両等の洗浄・消毒を強化しています。

PED とは

食欲不振と水溶性下痢を主徴とする豚のウィルス性急性伝染病で、届出伝染病に指定されています。豚の日齢を問わず罹患しますが、哺乳豚では重症化しやすく死亡率が高い特徴があります。人に感染することはありません。



家畜搬入後の車体洗浄・消毒



入退場時の消毒

PED に関する情報 [北海道農政部生産振興局畜産振興課](#)
[独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所](#)
[農林水産省消費・安全局](#)